

科目区分	専門分野	授業科目	総合看護技術演習 I
講師	看護教員	実務経験の有無	臨床での看護
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	1 年次 第 2 学期
授業概要 *講師からのメッセージ	基礎実習に繋げることができるように、基礎的な看護の知識や基本的な技術を活かし看護の実践力を身につけてほしい		
<p>目的：対象者の状況に応じて安全・安楽な日常生活援助を判断し、実践力を身につける</p> <p>目標：1. 事例患者の状態・状況に応じた日常生活援助の必要性を理解する 2. 事例患者の状態・状況に合わせた日常生活援助を実施できる 3. 看護実践からの学びを評価する</p>			
回	授 業 内 容	授業方法	
1	1. オリエンテーション 2. ヘンダーソンの看護理論、基本的ニードとその考え方	講義	
2	2. ヘンダーソンの看護理論、基本的ニードとその考え方 3. 事例検討 情報分析 (大腿骨頸部骨折事例)	個人ワーク	
3	4. グループで事例検討・計画作成	演習 (グループワーク)	
4	5. 看護計画の発表・修正	演習 (グループワーク)	
5	6. 援助の実施 <グループによる援助の検討> 牽引体験・演習	演習 (グループワーク)	
6・7	7. 援助の実施 シミュレーション演習	シミュレーション演習	
8	8. 実施評価	演習 (グループワーク)	
評価方法	ニードのアセスメント、援助計画・評価 (65 点) シミュレーション演習評価 (35 点) 合計 100 点 評価計画参照		
テキスト	・看護の基本となるもの ヴァージニアヘンダーソン 日本看護協会出版		
参考図書	各基礎看護技術や演習で活用した資料やテキスト 系統看護学講座 運動器 医学書院 基礎看護技術 I・II 医学書院 プラクティス 学研 他		
備考	科目関連：共通看護技術 I 看護過程の基礎、生活援助技術で学んだ内容と関連あり		